（昭和五年三月廿一日第三種郵便物認可）　昭和十五年九月十二日　朝日の燈　【木曜日】　第三千十四號　【一】

九月十一日　夕刊

日刊（夕刊は日曜祭日翌日休刊）
第號　十五錢　一ヶ月　二十五錢
第分料　一部二錢　二ヶ月十錢
廣告料　二行四十錢
發行所　新いわき新聞社
印刷所　新聞社
發行兼編輯人　半谷政喜
印刷人
福島縣平市大町二十三番地

時代が產んだもの
地區商業組合運動
平市内の商人には大なる脅威
當局はどう片付ける事か

平市商工聯合會の統制下にあつて物資の配給を受けてゐた内郷村及び好間村の各商業者は最近飯米の配給をはじめ圓滑ならざる事情にある爲め同會から分離する地區商業組合の結成を策しこれが實現に相當堅い結束の運動中であるが物資の配給は既往に於ける取扱ひ量に準じ共に不圓滑の苦を嘗めてるもので殊に飯米の如き磐城、古河二大炭鑛を有する關係から勤勞者の多い兩村に一層苦痛の現狀にあるとして分離組合の創設が其の圓滑を得るものとは見られず要は從來に於ける自由商業が其の商才と資金の豐乏に興るものが多かつたが爲めに大量消費の炭鑛諸供給を平市内の商人に依存するを餘儀なくされたが在らゆる配給制となり公定價となつた現狀には其のことの必要がなく時代が產んだ現はれであると窺ふことも出來るのであるが市内商人にとつて大なる脅威であるに相違なく此の時の處理の處理を當局がどう片付けるかを見ものとされてゐる

災害の九面漁港
復舊と共に補強工
明年度に工費二萬圓で

石城郡勿來町の九面漁港が去る八日の風波のため防波堤先端三十米を破壞されたことは既報の如く縣土木課の金澤技師の調査と同時に農林省から重田技師出張、須藤平土木監督所長と共に實地調査を行はれたが怒濤の憐まるを見ての調査により右復舊工事と同時に補強工事の必要あるものとされ工費約二萬圓を要する見込みであつて明年度豫算に施行すべく心組んでゐる

平市會延期
廿日以後

明十二日の豫定が平市會は明十二日午前十時から招集、稅法改正に伴ふ豫算の更正並びに市條例設定その他を附議の筈であつたが縣からの回牒が遲れた爲め來る二十日以後となる模樣である

戰地の便り
一年有余たゞ無事
働きなきを申わけ

平市錦田町出身　鈴木繁彌

拜啓、時下益々炎暑の折柄銃後皆々樣にはお變りも御座いませんか定めし御機嫌よく御暮のことゝ御察し申上げます、當方の御無沙汰誠に申譯ありません、何卒御許し下さい、小生御蔭をもつて元氣旺盛、炎暑をものともせず日夜軍務に精勵致して居りますから他事ながら御休神下さい、故郷はもう眞夏のことゞ存じます、中支の原野は日と共に灼けつく樣な暑さが加はつて參りつゝあります、此の度は銃後皆々樣からの御叮寧なる慰問品並に慰問文を下され御心こめたる御鞭撻と數々に御品嬉しく頂戴いたしました、赤誠あふるゝ御書翰、御厚志に對して反かざる覺悟であります、たゞ大陸へ參つて以來早くも一年有余この間なんの爲すところもなく御詫びを申上ぐるより外ありません、此の上は一層努力奮鬪もつて東洋永遠の平和建設の爲め粉骨碎身いたし必ず皆樣の御期待に副ふやう前進いたす決心であります、炎暑の折柄皆々樣にも御体を御大切に銃後のため御盡し下さるやう中支戰線より遙かに皆樣の御健康を祈り御禮旁を御願ひ申上げまして失禮いたします、さようなら

第一線に息吹くもの
想へ鯉登部隊の熱戰地
感慨新し娘子關（上）

北京華北交通會社自動車部技術課　花澤輝一

我等一行は自動車路線擴張のため、○○部隊建設總局その他の官廳と業務の打合をなすべく陽泉より三十キロの山西の有名な娘子關に向つた、山西は山國だ、といふことは自然の美に惠まれてゐることにもなる、平坦な河北の平原から、一たび山西に入ると車窓の風景は迎接に遑ない變化のうちに山岳溪谷の類を次々とくりひろげる、自然を愛し、自然のうちに心の故郷を求めたがる日本人にとつて、山西の山河は忘れがたくなつかしい、

事變完遂を前にして、自然を語り風景を論ずるのは、いさゝか氣がひけるが、兜のうちに香を焚きこめて戰つた、日本武士の床しさを思へば自然を愛することも亦武人の心として許されよう、

山西の景勝といへば、「天下第一泉」の晉祠鎭、古色蒼然武附近の山峽類それに娘子關があげられる、晉祠鎭は太原居留民の清遊地として事變後急に訪れる者が多いが、惜しいことには雄大さに欠け、寧ろ武はあまりに廢頽的でありすぎる、娘子關だけがいろんな意味から東亞の勝景として今後ます〳〵有名となるのではなからうか、

娘子關は河北、山西と境する天下三關の一つである、石太線がせいけい…北支で石炭產出第五位…を過ぎて治河支流を遡つて行く、斷崖や河岸の所々に清い湧水がある、いよ〳〵娘子關近くなると深い淵へ臨んだ崖上は美しい石造りの家々が見える、

刑務所内の知合を
種子に詐欺損ねる
北海道生れの前科十犯男

北海道香皿村生れ強窃盜前科十犯三澤淺治(四九)は去る三日湯本町の八仙佐藤かね方を訪ねてかねの倅「某」が宮城刑務所に入所中同房であつたものを奇貨とし自分は宮城刑務所の看守部長で出獄係りをしてゐるものだが水戸刑務所への犯人護送の途たづねた譯であんたの息子は刑務所でも神妙にしてゐるから來年の徵兵檢査までに假出獄出來るやう骨を折つてやらうと五十圓ほどの現金を要求したが宿泊料二圓五十錢を出されたゞけ

大瀧發電委員會
大瀧發電の委員會は明十二日午前九時から實地調査を行つた第一回の委員會を開く

第二校生慰問袋
平第二校尋六の二組生一同は第一線へ贈る慰問袋三個をつくつて送付方を今十一日市役所に寄託した

國調委員打合
平市では明十二日午後一時から近づく十月一日の國勢調査につき市公會堂に於て委員五十九名と補充員十一名の事務打合せ會を開く

橋本氏銃後寄附
平市田町橋本善兵衛氏は報國債券五圓券が當つたのでそれを其まゝ市の銃後奉公會へ寄附した

喇叭購入に寄附
湯本町三函同町會議員大和田主馬造氏夫人さきさんは豫ねてためて置いた金五十圓を町警防團自動車ポンプ購入費のうちへ寄附した

職業斡旋講演
平職業紹介所では職業斡旋に關して來る十八日午後一時から市公會堂に講演會を開催一般の來聽を歡迎する

平第四の運動會
平第四(平鹽)小學校では來る二十日午前八時から同校庭で秋季運動會を開催、高齡者及び出征遺家族を招待する

青校長に軍隊
宿泊講習

廿四日から廿七日迄

青年學校長に對する軍隊宿泊講習會は來る二十四日から二十七日まで三泊四日若松に於て催されるので平市から篠山校長、石城郡部から七名何れも二十三日出發の筈であるが同講習には縣囑託高山中佐同行主として軍事作法を授講するなかに射擊訓練等もあるらしく各校長が軍隊生活を体驗し生徒に對する指導の資とするものが多からう

支那軍語

八十八師は江灣一帶に侵入すると云ふを八十八師在江灣一帶進犯でバーシーバーシーツアイキアンワンイータイチンファン、突擊して行くは衝鋒上去でチュンフオンシアンチユイ

第三線に息吹くもの
想へ鯉登部隊の熱戰地
感慨新し娘子關（下）

北京華北交通會社自動車部技術課　花澤輝一

娘子關は山西の關門である、山西の山河は忘れがたくなつかしい、

事變完遂を前にして、自然を語り風景を論ずるのは、いさゝか氣がひけるが、兜のうちに香を焚きこめて戰つた、日本武士の床しさを思へば自然を愛することも亦武人の心として許されよう、

山西の景勝といへば、「天下第一泉」の晉祠鎭、古色蒼然武附近の山峽類それに娘子關があげられる、晉祠鎭は太原居留民の清遊地として事變後急に訪れる者が多いが、惜しいことには雄大さに欠け、寧ろ武はあまりに廢頽的でありすぎる、娘子關だけがいろんな意味から東亞の勝景として今後ます〳〵有名となるのではなからうか、

娘子關は河北、山西と境する天下三關の一つである、石太線がせいけい…北支で石炭產出第五位…を過ぎて治河支流を遡つて行く、斷崖や河岸の所々に清い湧水がある、いよ〳〵娘子關近くなると深い淵へ臨んだ崖上は美しい石造りの家々が見える、

時局と勞務動員（8）
厚生省

かやうにして、勞務の動員は同家總動員の重要な一部門として、勞務動員計畫を經とし、國家總動員法その他の關係法規を緯として實施されることになつたのである、實に勞務動員の成否は國家總動員そのものに甚大な影響があるのであり、殊に從來勞務の問題が資金や物資の問題に比して輕視されてゐたゞけ、その緊要性は國防產業の發展と共にいよ〳〵增してゆくことになつたのである、

第二、わが國の產業と勞務の實情、

一、わが國業の推移、

かやうに、國家總動員態勢を强化し、國防產業及び基礎產業の擴充に邁進することになつたわが國においては、必然的に產業の再編成が行はれることになつたのである、從來から工業化されつゝあつたわが國產業組織はかくして工業化傾向を促進されると共に、また工業の內部においても、輕工業から重工業へ、消費材生產工業から生產財生產工業へ、不急產業から時局產業への移向が顯著に看取され得ることゝなつたのである、

生產指指數（昭和六—八年平均＝一〇〇）

	昭和五年	七年	九年	十一年	十二年	十三年	十四年九月
總平均	九四	一〇六	一二六	一四九	一六七	一七五	一八六
消費財平均	九四	一〇五	一二六	一三五	一三五	一三五	一三五
纖維工業	九八	一〇七	一二九	一四〇	一三五	一三五	一二九
製紙業	九九	一〇九	一二七	一三四	一三五	一四三	一三五
食料工業	九四	一〇四	一一三	一二四	一一七	一一七	一一八
生產財平均	九四	一〇二	一一三	一二三	一二九	一三〇	一三四
化學工業	九四	一〇二	一一三	一二五	一三一	一三八	一三三
窯業	九四	一〇二	一一三	一二五	一二四	一二〇	一二六
鐵鋼機械業	九四	一〇二	一一三	一二五	一二五	一二五	一二九
電氣瓦斯業	九四	一〇〇	一一三	一二四	一二五	一二六	一二八
鑛業	九四	一〇二	一一三	一二五	一二五	一二六	一二六

右表からも明かなやうに、各種生產は最近作れも發展を進げてゐる、

南洋諸島の野菜と果物

（三）

石炭苦の園藝家を

まねく自然の温室

南洋では野菜と内地の果物が驚くほど高い、内地で十錢のものなら一圓とみて間違ひない、しかも新鮮さは内地から船で送られる途中高い氣温に逢つてとうに失はれるから味も品質もなつてゐない、しからに南洋に育つ野菜がないかといへばさうではない、熱帶が原産で温帶へ移された茄子、胡瓜、南瓜、トマト、越瓜の如き内地の夏蔬菜類は栽培も比較的容易である、然し大根、白菜、甘藍、ホーレン草の如き秋から冬へのものは栽培が困難である、この秋冬蔬菜の栽培がうまく行かないのは常時氣温が高く紫外線も強烈なためで、これ等の野菜は勿論乏しい、

熱帶での蔬菜と云へば内地では夏出來る菜物となるから種類も品種も乏しく、

見菜（けんさい）＝菜類頭に似たるもの＝▲▲菜菜（ようさい）＝蔓になつて延び甘藷に似たもの▲▲ッペルヒユウ▲▲蓉杏（ツルナ）

の如きが唯一の菜菜とされてゐる、然し内地の菜菜に慣れたものには此れ等は「こはくて」まづい、從つて内地の菜菜が戀しくなり移入するのだがこれが前に述べた通り非常に高價なものにつくのである

以上の如く熱帶種の菜菜、または内地品種の菜菜がかたすぎたり、栽培が困難なのは主として温度よりも紫外線の問題であるらしいからこの難關を打開する方法として次に述べる二つが考へられる。

「貯蓄は無盡で」

三千圓

一歩一歩ヂ宝の山

社交が淡しくならぬうち

無盡がありましう今のうち

無盡城砦

肉の御用命は

屋

牛も豚も優良品の自慢

附屬産院　新設

妊産婦入院隨意

産婦人科　木村病院

平市新川町　電話一六四番

國民擧つて

防火塗裝を！

回危險に暴露する木造家屋

回手輕るに出來る防火家屋

回コロイド防火塗料の特長

1、太陽無機コロイド塗料は絶大の防火力を有します
2、本品の右に出る防火塗料は他にありません
3、粘着力非常に強く木材によく密着します
4、既設家屋に自由に施工が出來ます
5、刷毛にて簡單に施工が出來ます
6、價格が低廉で經濟的です
7、塗面が汚れた時は水洗ひすると直ぐ綺麗になります
8、工業試驗所は本品の防火力を一、二五〇度と御證明下さいました

回大量使用の御注文並に團体的御申込へは實驗の御希望に應じます

特許　太陽無機コロイド販賣店

山田文一商店（平市仲町通り　電話二六二番）

カタログ進呈

大小の御宴會に　ホール

御家族の御同伴に御座敷

いつも材料を吟味して居ります

マルト食堂（平市四丁目　電話一二三番）

債券、公債、金融

両替、

多田井貴正（平市大工町　電話五九一番）

診療科目

一、齒科一般
保存科、補綴科、鐵線架工科、
齒列矯正科、小兒科、齒槽膿漏科、

一、口腔外科

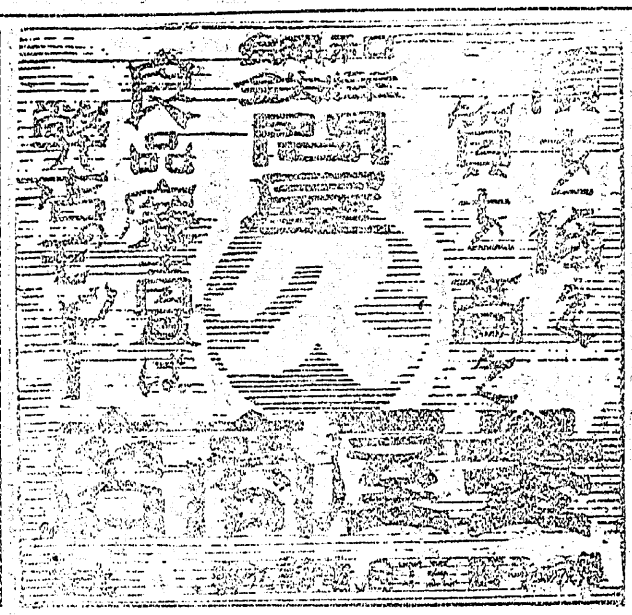
一、レントゲン科

平市田町（松月堂向と）

平野齒科醫院

電話五〇九番

院長　日本齒科醫學士　中野喜次
日大醫學士　隈谷伍郎
主任　佐藤重義



平田町（三丁目裏川岸通）

明瞭眼科醫院

電話六六九番

入院應需（自炊の便あり）

皮膚科
泌尿器科
性病科

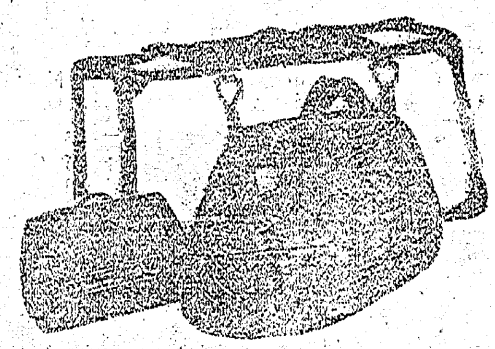
診療時間　午前八時より　午後九時まで

醫學博士　江尻伊三郎

平市田町　電話六九一番

江尻醫院

カバンと洋品類



平市新道通（驛前より）　三砂屋　電話五六

内科、小兒科
外科、花柳病科
耳鼻咽喉科
レントゲン科

平市田町　電話五一三番

高久病院

院長　醫學士　高久忠

御婚禮着付
和洋結髪

貸衣裳、貸かつらを御利用下さい

パーマネント・ウエーブ

何卒御用命の程を

手塚美容院（徒弟入用）

平市新田町